

長野県林業大学校 植栽体験



令和6年5月20日

長野県林業大学校2年生

一般社団法人塩尻市森林公社

長野県林業大学校2年生（20名）の皆さんと植栽体験をしました。

学び

前日まで雨の心配もありましたが、当日は天気に恵まれ、植栽を実施することが出来ました。

まず始めに公社職員より、簡単な注意事項と植栽場所についてどのような工程で皆伐をしたのか、経緯等の説明しました。

その後、植栽する位置の決め方と植栽の方法について、実際に公社職員が手本を見せながら説明をしました。



体験

2人1組になって、あらかじめし印をつけておいた場所を基準にし位置を決め苗木を植えてもらいました。

2mの竹を2本使い、植える位置を割り出します。植える位置が決まったら、地被物(葉っぱなど)を表土がでるまでクワを使って取り除き、植穴を掘ります。掘った植穴に苗木を入れ、土をかぶせます。植えた苗木を持ち、少し引っ張りながら足で土を踏み固め、抜けないことを確認して表土を元に戻します。

最後に植栽したものと分かるように印のテープを巻きました。今回はカラマツの苗木(3年生)を植栽しました。



2人で協力して植え付けを行います

350本のカラマツの苗木を植栽しました!

とても丁寧に植え付けて
いただきました!!

